

組合だより

【 第314号 令和2年8月 日本羊腸輸入組合 】

理事会等

- 7月7日 令和2年度第2回正副理事長会議
組合事務所会議室に於いて、今年度の事業課題、業務執行上の懸案事項等について、打合せを行いました。
- 7月22日 令和2年度第2回理事会（書面決議）
新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言は解除されましたが、その後の東京都での感染者の増加状況等を踏まえ、書面決議による開催としました。
議題は、①最近の輸入状況、②4-6月の業務執行報告、③組合事業と財政健全化、④その他（今後の日程等）です。
議題関連情報は、[参考情報・お知らせ](#)欄に掲載しておりますので、ご確認ください。

事務局

- 7月7日 令和2年度第2回理事会（書面決議）招集状の発出手続きを行いました。
- 7月14日 農林水産省国際衛生対策室を訪問し、米国原産羊腸の輸入再開、5月に発生した家畜衛生条件違反事案に対する追加措置の有無、パキスタンの加工保管施設指定の状況等に関して、意見交換を行いました。
- 7月15日 令和2年度第2回理事会書面決議のための資料送付及び決議手続きの連絡を行いました。
- 7月22日 天然腸輸入報告統計協力11社に対し、6月分の結果報告と7月分の報告依頼を行いました。

統計

* 統計の詳細は組合ホームページで御確認下さい。

【財務省貿易統計】

令和2年6月の天然ケーシング輸入量は、次のとおりです。

- ・総輸入量 382.7t(前月比△ 65.7t、 85.3%/前年同月比+ 66.3t、 121.0%)
- ・中国原産 252.4t(// △ 64.5t、 79.7%/ // + 69.3t、 137.8%)
- ・豪州原産 76.1t(// + 58.2t、 424.2%/ // + 40.0t、 210.6%)
- ・NZ原産 40.5t(// △ 60.7t、 40.1%/ // △ 49.0t、 45.3%)

【ソーセージ生産量（日本ハム・ソーセージ工業協同組合調べ）】

令和2年5月のソーセージ生産量は、次のとおりです。

- *ソーセージ類合計生産量 : 25,906.7 トン (前年同月比 : 98.9%)
- ・ウィナーソーセージ : 20,265.6 トン (// : 102.2%)
- ・フランクフルトソーセージ : 2,391.7 トン (// : 82.9%)

HP 更新内容（統計関係を除く）

- 家畜伝染病予防法の改正について（動物検疫所協力依頼）
- テナント事業者の地代・家賃の負担を軽減することを目的とした「家賃支援給付金」制度について（中小企業庁周知依頼）
- 日本羊腸輸入組合作成 卓上カレンダー2021年版の販売について（事務局周知）
- 食品衛生申請等システムに関する通知について（厚生労働省周知依頼）

参考情報・お知らせ

- 令和2年4-6月期の予算に対する収支実績は、収入が98.0%・支出が97.7%でした。収入の未達は1組合員の賦課金未納によるもの、支出についてはほぼ計画どおりの支出で、節約取り組み効果が反映された数値となっています。

- 組合事業と財政健全化の検討に当たっては、全組合員が参加して実施することが望ましいところですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面による組合員の意見収集を行い、その上で理事会に検討を一任することとして、第57回通常総会でご承認をいただいております。

つきましては、8月3日付けで理事長名での「意見提出依頼」、「組合事業の総括」、「組合事業と財政健全化の意見提出様式」を送付いたしますので、御協力よろしく願いいたします。

なお、いただきました御意見を参考として理事会で検討を行い、検討結果は来年5月の第58回通常総会の提出議案に反映させることといたします。

- 上記の意見提出依頼に併せて、2021年版卓上カレンダー販売のご案内と購入申込書を同封いたします。2021年版の一言メモ欄は、「羊」「腸」「豚」の文字が含まれる四文字熟語を御紹介しています。

多数のご購入申込をお待ちしております。御協力よろしく願いいたします。

今後の主な予定

- 8月13日(木)～14日(金) 夏季休業
- 10月21日(水) 令和2年度第3回理事会

以上